

世界に誇れる特色ある先端研究、地域に根差したオンリーワン研究、社会課題の解決につながる応用研究を実施し、さらに未来を拓く多様な基礎研究を育みます。また、これらを実現するための研究組織や大学院の組織改革を行います。基礎研究と応用研究を両輪として、人が幸せに暮らせるための社会共創を支えます。

世界に誇れる特色ある先端研究成果を生み出します。三重大学では、半導体、次世代電池、次世代高速通信、グリーンイノベーションや循環器画像診断などで世界に誇れる先端研究成果を発信してきました。これらはいずれも環境や健康、あるいはそのインフラを確立するなど持続可能な社会を目指す先端研究です。これらの研究を発展させ、工学、農学・生物資源学、医学などの分野で卓越した研究センターを設置し世界に誇れる先端研究を行います。同時に、三重県を中心に紀伊半島の自然や地域文化の考究、さらに多文化共生の地域づくり、持続可能な地域エコシステムなど、地域に根差したオンリーワン研究を行います。

産官学が共創して地域課題の解決を目指す研究やそれを支える知財・特許の創出に取り組みます。みえの未来図共創機構とその下で共創プロジェクトを実施する地域共創展開センターを設置していますが、それを発展させ

環境や健康などの課題を中心にして医療DXによる健康増進、四日市等の産業集積地のカーボンニュートラルや異業種連携、グリーンイノベーション、防災、教育DX、観光資源の有効活用などの研究成果の社会実装を目指した応用研究を行います。また、工学系等の教育研究組織を整備します。

未来を拓く多様な基礎研究を育むため、研究支援共同利用施設の拡充、外部資金獲得の支援、若手研究者の支援の拡充などを行い、研究業績の発信を強化します。また、論文解析データ等のエビデンスに基づいて研究支援を実施するマネジメント体制を確立します。さらに理系大学院の連携強化、文理融合型の博士課程整備、国際化、大学院生の就学支援やポスドク受け入れなど、イノベーションを促進する教育研究体制を整備します。

これらの取り組みにより、社会共創を支える三重大学の多様で独創的な研究を進めます。



①世界トップレベルを目指す 特色ある先端研究

- 世界トップを目指す先端研究
 - ・半導体、次世代電池、グリーンイノベーション等
- オンリーワン研究、特色ある研究
 - ・忍者、海女、鯨類、気象等
- 新たな研究分野の発掘、育成



②社会課題解決を目指す応用研究

- 研究展開組織の整備
 - ・みえの未来図共創機構等による産官学連携プラットフォーム活動の強化
 - ・カーボンニュートラル、次世代産業、スマート・持続的農林水産業、健康、食、観光、教育DX等
 - ・三重県と連動した防災・減災研究・教育
- 工学系等の新教育研究拠点の整備

研究を牽引



三重大学が未来に拓く
研究による社会共創

研究力の基盤

- 多様な基礎研究を育む支援
 - ・研究基盤推進機構
 - ・外部資金獲得支援
 - ・若手研究者支援

■エビデンスに基づく研究支援マネジメント

③未来を拓く多様な基礎研究

- イノベーションを促進する教育研究体制
 - ・理系大学院の連携強化
 - ・文理融合型博士課程の整備
 - ・国際化、大学院生の支援・ポスドク受け入れ

④分野を超えた横断的大学院

